

きたがわ

北川 通常砂防事業

おおはらのきたかすがちょう

(京都市西京区大原野北春日町)

京都市西京区の山間部に位置し、人家、市道、耕地を保全対象とする危険溪流である北川は、溪岸浸食が進行し、多量の不安定土砂・転石が溪流内に堆積しており、土石流の発生が懸念されるため、対策を行うものです。

平成30年度から、砂防えん堤工事に着手します。

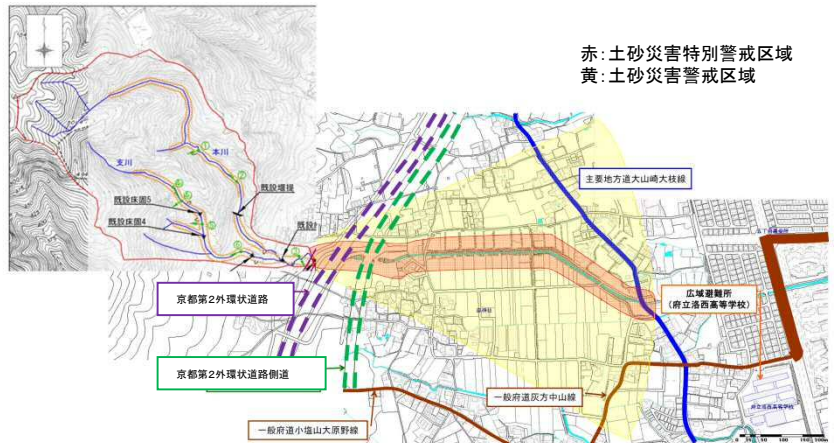
◎事業概要

全体計画	H29年度までの実績	H30年度計画
事業期間：H13～H34(予定) 事業概要：本川・支川砂防えん堤2基 床固工 11基 事業費：約9.5億円	事業概要：測量、詳細設計 用地補償等 工事用道路 事業費：約3.3億円	事業概要：支川砂防えん堤 本体工事 事業費：0.7億円

◎事業効果

保全対象：人家139戸、農地15.7ha、主要地方道、一般府道、市道、京都第二外環状道路

位置図



土砂災害特別警戒区域内に、現在建設中である京都第二外環状道路及び地域の南北軸を形成する基幹道路である主要地方道大山崎大枝線が存在し、広域避難所(府立清西高等学校)へのアクセスルートが寸断されるおそれが高い。

溪流全景



溪流荒廃状況

